

くらしに役立つ新聞
しんぶん「赤旗」
日刊—3497円
日曜版—823円

新 宮 田

日本共産党
上伊那地区委員会
電話 72-2465
宮田村委員会

平成二七年度予算案での

村税収入、村内景況どう見るか

地方創生交付金は、ばらまきに

ならないよう、目標を持った取り組みを

——小田切敏明議員の一般質問——

宮田村議会三月定例会一般質問

は、十二日、十三日に八人の議員が行いました。

以下、小田切敏明議員の質問と村の答弁要旨です。

◇平成二七年度予算案での村税収入、村内景況どう見るか。

◎村税収入の二七年度予算見積額は、最近の決算数字である二五年度決算の歳入額の約九八%ほど。八年前の一九九九年決算比では、八六%の見積額となっている。この村税の内、法人村民税見積額は一億二千七百万円で、これは二五年度決算一億三千七百万円の約九三%。平成十九年度決算額の法人村民税二億六千二百万円に対しては約四八%の見積額になっている。この状況を村長はどう見ているか。

◆村長答弁

★リーマンショックによりマイナス成長に陥り、村内企業も大幅減少となった。まだまだ回復には程遠い状況だが二五年度決算並の税収は確保できると見ている。

◇質問 ◎安倍総理や政府は、アベ

ノミクスで景気は良くなっていると言った宣伝を盛んにしているが、県中小企業団体中央会の今年出された景況調査では、景況感について「悪い」が三六・三%と「良い」一八・一%の二倍に達している。地元金融機関の調査でも「悪い」「非常に悪い」が計六八%と発表している。村内景況を村長はどうみているか。

◆村長答弁

★今年も村内企業を訪問し聞いているが温度差はあるが、おだやかな回復基調にあると判断している。

な回復基調にあると判断している。

◇質問 ◎国の「地方創生先行型交

付金」は二七年度予算案にどう組み込まれているか。また金額は。

五年間の事業とされているがどのくらい見込んでいるか、あるいは目標にしようとしている金額はどうか。

◆村長答弁

★二七年度予算で二一九八万円を見込んで事業を組んでいる。五年間の合計金額は計画、中身、内容によるので現段階では、示されていない。

◇質問 地方創生交付金の使い方

について

◎安倍政権が打ち出した「地方創生」事業は国が具体的メニューを示さずに全国で一斉にこの事業を行うというもので、結果的に力のある自治体が優位に立ち、地域間格差が一層拡大するのでは。

地方創生には中小企業と農林水産業の育成に国が本気になって取り組むことが求められている。村

はすでに「想定事業」として二〇ほどの事業を議会に示している。

この中にはこれまで行ってきた事業も入っている。ばらまき型に終わることなく、地域活性化に向けて目標を持った取組みをすべきと考えるがどうか。

◆村長答弁

★基本目標を設定しなくてはならず、きちんとやらないと結果まで言われる。ばらまきに終わることのない取組をしなくてはならない。

小林伸陽理事長（県議）

小田切康彦村長あいさつ

上伊那医療生活協同組合宮田支部の「春の集い」が三月十五日、宮田村民会館で開かれ、八三人が参加しました。

小林伸陽理事長は、医療生協が上伊那で、医療・介護のネットワーク作り・在宅支援に力を入れている様子を語りました。

特に国が、医療費、介護費用の削減を打ち出している下で、組合員と一緒に乗り切りたいと訴えました。